

《平成26年度》
【小麦（飼料用）輸入時の検査】

① かび毒

No.	対象物質名	試料 点数	基準値 (mg/kg)	基準値 以下の 点数	定量 下限 (mg/kg)	定量下限 以上の 点数	濃度範囲 (mg/kg)
1	アフラトキシンB ₁	22	0.02	22	0.001	0	<0.001

② 重金属

No.	対象物質名	試料 点数	基準値 (mg/kg)	基準値 以下の 点数	定量 下限 (mg/kg)	定量下限 以上の 点数	濃度範囲 (mg/kg)
1	カドミウム	22	1	22	0.02	20	0.01-0.06

③ 残留農薬

No.	農薬名	種類	試料 点数	基準値 (mg/kg)	基準値 以下の 点数	定量 下限 (mg/kg)	定量下限 以上の 点数	濃度範囲 (mg/kg)
1	2,4-D	除草剤	22	0.5	22	0.02	0	<0.02
2	アトラジン	除草剤	22	0.3	22	0.01	0	<0.01
3	アルジカルブ	殺虫剤	22	0.02	22	0.01	0	<0.01
4	イミダクロプリド	殺虫剤	22	0.05	22	0.02	0	<0.02
5	カルタップ、チオシクラム及びベンスルタップ	殺虫剤	22	0.2	22	0.1	0	<0.1
6	カルバリル	殺虫剤	22	2	22	0.01	0	<0.01
7	カルベンダジム、チオファネート、チオファネートメチル及びベノミル	殺菌剤	22	0.6	22	0.1	0	<0.1
8	カルボフラン	殺虫剤	22	0.2	22	0.02	0	<0.02
9	グリホサート	除草剤	22	5	22	0.02	19	0.01-2.4
10	グルホシネート	除草剤	22	0.2	22	0.02	0	<0.02
11	クロルピリホス	殺虫剤	22	0.5	22	0.01	1	0.01
12	クロルピリホスメチル	殺虫剤	22	10	22	0.01	10	0.01-0.24
13	クロルフェンビンホス	殺虫剤	22	0.05	22	0.02	0	<0.02
14	クロルプロファム	除草剤	22	0.05	22	0.02	0	<0.02
15	シアナジン	除草剤	22	0.1	22	0.01	0	<0.01
16	ジカンバ	除草剤	22	0.5	22	0.02	0	<0.02
17	ジクロルボス及びナレド	殺虫剤	22	0.2	22	0.01	0	<0.01
18	ジクワット	除草剤	22	2	22	0.1	0	<0.1
19	シハロトリン	殺虫剤	22	0.05	22	0.02	0	<0.02
20	シフルトリン	殺虫剤	22	2	22	0.05	0	<0.05
21	ジメトエート	殺虫剤	22	0.05	22	0.02	0	<0.02
22	ダイアジノン	殺虫剤	22	0.1	22	0.01	0	<0.01
23	チアベンダゾール	殺虫剤	22	0.5	22	0.05	0	<0.05
24	デルタメトリン及びトラロメトリン	殺虫剤	22	1	22	0.05	2	0.03
25	テルブホス	殺虫剤	22	0.01	22	0.005	0	<0.005
26	トリシクラゾール	殺菌剤	22	0.02	22	0.02	0	<0.02
27	二臭化エチレン（EDB）	殺虫剤	22	0.1	22	0.01	0	<0.01
28	バラコート	除草剤	22	0.05	22	0.05	0	<0.05
29	バラチオン	殺虫剤	22	0.3	22	0.01	0	<0.01
30	ビペロニルブトキシド	殺虫剤	22	24	22	0.05	0	<0.05
31	ピリミホスメチル	殺虫剤	22	1	22	0.01	1	0.01
32	フェントロチオン	殺虫剤	22	10	22	0.01	0	<0.01
33	フェノブカルブ	殺虫剤	22	0.3	22	0.01	0	<0.01
34	フェントエート	殺虫剤	22	0.4	22	0.02	0	<0.02
35	プロモキシニル	除草剤	22	0.2	22	0.05	0	<0.05
36	ペルメトリン	殺虫剤	22	2	22	0.05	0	<0.05
37	ペンタゾン	除草剤	22	0.2	22	0.02	0	<0.02
38	ペンディメタリン	除草剤	22	0.2	22	0.02	0	<0.02
39	ホスメット	殺虫剤	22	0.05	22	0.02	0	<0.02
40	ホレート	殺虫剤	22	0.05	22	0.05	0	<0.05
41	マラチオン	殺虫剤	22	8	22	0.01	8	0.01-0.04
42	メチダチオン	殺虫剤	22	0.02	22	0.02	0	<0.02
43	メトプレネ	殺虫剤	22	5	22	0.02	14	0.06-0.98

④ 遺伝子組み換え小麦（系統：MON71800）

輸入時検査の結果は、すべて陰性（試料点数：14点）でした。

（注）定量下限は、分析機関によって異なるため最も大きい値を記載しています。

定量下限

分析対象とする化学物質について、適切な精確さをもって定量できる（具体的な濃度が決められる）最低の濃度。食品の種類、分析対象とする化学物質の種類、採用する分析法によって異なる。